



発行所
警城日日新聞社
福島縣小名浜町港廻51
電話代表387番
編集兼 梅野 隆
発行人

記者 若干名
見習記者 若干名
業務社員 若干名
警城日日新聞社人事課
不送附知
令御通面
年學歴日通
面會通日通

合併市制の動き活発化する

先ず十二日市制準備委員会 関係町村三たび自治懇談

地方福祉へ積極推進

小名浜町を巡る合併問題、日時の追いつきと共にその動きも次第に活発となつて来ている。
小名浜外三カ町村自治運営準備委員会は、その第三回会合を十三日午前十時から小名浜町役場会議室に開き、先きの幹事会で作製された合併資料をもとに更に懇談を行うこととなつた。
これに先立ち小名浜町議会市制準備委員会は十二日午前十時から町役場小会議室に委員会を開き、合併問題について意見の交換を行うこととなつた。
合併問題は先きに縣審議会に於て江名町を除き泉隈邊をもつて早急小名浜と合併を願う旨の通知書が送附された。小名浜は答申し微妙なセンセーションを興えたが小名浜は三カ町村の自治運営懇談会としてあくまでも頭初めの計書通り四町村の合併を懇談推進する模様であり、前懇談会に於て泉町から強よく要請された各町村の行政資料も去る五日の幹事会で草稿がまとまり、小名浜町企画課が主体となつて地方事務の指導のもとに作製を急

主導性にぎる泉町

微妙な管内の空気を

この合併のキヤッシュポイントを握ると目されてる泉町は逆に小名浜町の出方態度を注視してこの合併問題に積極的である。
●立花町長の初懇談とあつて九日の小名浜町町議会は各派運動員のお歴々がズラッと顔を並べて、吾々が代表の働きぶり如何
●立花町長、小野、竹田町議と新顔を連れて新任挨拶を行ったが、立花町長は相変らず新鮮味なし、小野町議は陳謝やら辯解やらと「野人小野幸次郎を町議小野幸次郎に教育して下さい」は陳謝、野人小野幸次郎は「そのまゝの野人である。小野幸の選挙民に應じる路があるのでは、色気は禁物、六十五点、竹田の虎はムツツリ、ノツリ、しかしか

コロンブスの卵

議會傍聴席に

●電氣料値上反対を町議にとりあげさせたのは町営住宅入居問題と名義長たる所以であるが「急務のことと云ふ九回、休職町会だ、と議

OK・合併態勢

小名浜の方針に好感

従前の縣、地方事務所を留意し、個人の身分に地域社会の発展を自覚し全職を積極的にこの合併問題に推進する。合併方式は近隣町村の事情、殊に泉町の意向と基本的方針を打ち出した模様である。
●議會総務、常任委員の選任問題をめぐり立花町長以下市制準備委員のお歴々ゾロゾロと退場長瀬澤アツテラカン、きまつたのかきまつたのか譯わからずに閉会、驚いた議案である。
●議會中心主義を唱えた舌の根もかわかぬ立花町長の行動も思ふ、理由は何あれ、議會の閉会もまた退場する議員も議員、それを容認した議長も議長、定めるべきは明確に定める事こそ議會の權威である、以後御注意、菅原議員でも出席してはなかつたものを、と残念至極

小名浜町議会对等合併を良しと申し合せを行った模様のこと、今後の合併を非常に向好させるのではないかと歓迎しているむきもある

身体障害者 補装具修理 十六日公民館

平福社事務所では身体障害者の補装具修理を十六日午前九時半から午後二時まで小名浜町公民館講堂で行うが修理希望者は早速小名浜町役場厚生課に申請する様希んでいる

石城保育協 議会委員会 小名保育所で

石城保育協議会(会長沼田一夫氏)では十三日午後一時から小名浜町第一保育所(小名浜町港廻)に於て繪画委員会を開き、保育所入所児童の圖画批評、指導、研究発表などを行う

立花町長ら 赴縣

立花町長は予算編成に伴う諸連絡のため小泉企画課長、緑川、立花主任など帯同十一日午前四時四十分發列車で赴縣した

天気豫報 11

「本日」東のち雨上りの風、晴れ、のち曇り勝ちとなり遅くなつてしづれる處もあり

魚菜市況 10

たまご九十九、七ねぎ五〇、八五たまご一〇、七〇、ほうれん草五八、八〇、いんげん二〇、四五、とんこつ一〇、八七、たまご五〇、一六〇、大根六二

診療科目
外科・整形外科
内科・産科
婦人科・レントゲン科
健康保険・労災保険・生活保護法
結核療防法・優生保護法指定医

活人 柳田病院

新設 泉藩診療所
植田町番所下六五ノ一
電話三〇二二・三六五番
泉町大字泉字東二〇一 電話二四番

譲宅地

場所 第二小学校通り
坪数 六〇坪
価格其他御相談に應じます

譲文化住宅

場所 岡小名閉特別地帯
建築 二棟 湯殿納屋付
価格条件其他御相談に應じます
連絡所 小名浜町久保
田口兵次郎 或は
本社 業務部

外科	院長 松村 成
整形外科	主任 田邊 勇
内科	主任 岸本 隆
第二内科	主任 岡崎 夫
呼吸器科	主任 小野 実
婦人科	主任 松村 政
齒科	主任 松村 吉之助
放射線科	主任 新妻 春
藥局	主任 香山 治

松村病院
平市南町二十三番地
(駅より直大通り三丁)
電話一〇七番(受付・事務)
電話一六九番(第二病室)
電話一八九番(給食部)

外五種類 現金賦月販賣
バインシン 福助シン 芝浦シン 日産シン



飯塚シン商会

電話新設御知らせ

毎度御引立有難う存じます
此度電話七八三番
を新設致しましたから御利
用下さい
東京堂菓子店
小名浜町西町

堅実本位の 日本建物

家が月拂で抽籤も入札も無く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築住宅は基より店舗工場増築改築修理一切大小に拘わらず賃貸地相談にも御利用下さい
御結婚にはぜひ月賦建築御持参で!!
御申込み次第営業案内御送り致します
平市大町三番地(電話五八〇)
建設大臣登録(第九六二号)
日本建物KK平営業所
所長 大 樂 弘
本社 仙台 台 市
管内出張所 湯本町三番地 電話三〇三・一三三番
電話三〇三・一三三番
植田町字本町 電話六二番
専属工事人・連絡所
小名浜町上町五六
小名浜土木株式会社
一級建築士 坂本二郎

常磐名産
ミリン干

農林省派米全国代表決る 農村振興へ指導力

小名の小泉氏晴の参加

技術面の改革によつて全般的な農産物の増収を計り、一方是等の諸産物を合理的に加工することによって、全農村の経済生活の確立を計り、延いては国力増進の推進母体としようとする農林省が三回派米青壮年の選考は、農村更生協会、全国都道府県知事の推薦に基づき各縣代表九十余名が二月八日以來東京都に召集して更に三日間に亘る厳重な選考を経て結果、晴れの全農派米青壮年八十一名が十日決定同日発表された。

築港に水死体

カキ一服卅五六の男

十一日午前八時四十分頃、小名浜町魚市場前の内防波堤際に身許不明の水死体が発見され、小名浜町海上保安部では身許、死因の調査中である。

鶯ご冬の蚊帳

風草二郎

若しかしたら、もう啼いてるかも知れない、と鶯のことにフツと思ひ出した。ボカ／＼と暖いお天気のせいでもあつたのだらう。ひどい霜だらうと想はれる。一枚足りない。塵のまじりなつて床の隙き間から吹き上つて来る風が、槍のやうに鋭く感ぜられて冷く、四時ごろ目をさましたまゝ眠れないでいる。破れた硝子の窓からも入り込んで来る風の氣配があつて、新聞紙で貼つておは、いつた誰の任務に所属すべきであるか、若しも亭主である自分の

政種氏方會計係山口光雄(三十一)さんの届出によつて海上保安部では保官を派遣して水死体を引き上げた。死後既に一週間を経過しているものと見られ、死体は福島醫大に送られて解剖に附される事になつてゐるが、前額部から顔面、腹部が傷つており、飲酒の上誤つて海中に墜落したのではないかと見られてゐるが、死因についても解剖によりはつきりする模様である。

洋服の店
都服装店
小名浜町西町五丁目

募集

植字、印刷、文撰工

希望者は履歴書持参の上御来社下さい。
希望者 長瀬印刷株式会社
小名浜町西町五丁目
電話二一九番

は十四日、一月二十七日の福島民報新聞を待つていた。死後既に一週間を経過しているものと見られ、死体は福島醫大に送られて解剖に附される事になつてゐるが、前額部から顔面、腹部が傷つており、飲酒の上誤つて海中に墜落したのではないかと見られてゐるが、死因についても解剖によりはつきりする模様である。

迅速融資

積立金不要
日掛返済
上町二二金星座通り
磐城商会

マル牛薬房

かぜとせきグスリ
素晴しい治療薬あり
せび御相談下さい
胃散界の王座を行く
強ラフトサン一週間分百円
小名浜町西町電二

うまい醤油 うまい味噌

ホシ友醤油株式会社 社長 星友太郎

10、12日迄 同時上映

地上より永遠に
憧れの星座
邦洋畫二本立
宇佐美 杉 高田 高千穂

平マーケット サービス券

50円 (金券切り抜きのついでに御利用下さい)
現金300円以上御買上り50円として通用
皆様の店 平マーケット 電297

大井洋服店

純毛服地注交洋服専門
紳士服 婦人服
最新なスタイルと
良心的な仕立
きつと皆様の御気に召す
福島縣小名浜町T630 茨城縣太田町T531

産婦人科

久保田 醫院
小名浜町西町電二
助産婦 久保田 眞一

平マーケット

皆様の来店です
冬服地毛カセン純毛特價
夜具地と裏地フリの手入
カネボウ毛糸 1900円
松月足袋別珍特製 160円
豆別珍 55円 大人 100円
純毛コットン 1500円より
セーターカーデガントツクリ
裏毛メリヤスはオリカント
学生服セーラ服學帽カバン
化粧品 柳屋メヌマナ 80円
ジュジュウウテナ
ちどりフロン綿

大和田ミシン商会

月払2,000円ヨリ
御相談に應じます
チケット御利用下さい
小名浜町 西町
電話七九〇番

平競輪

2月
6.7.8
13.14.15
発走11時
場外賣場 福島 若松 郡山 平
主催平市

高木醫院

内科 小児科
皮膚科
小名浜町西町五丁目 電話四九九番